## 【 事業所名 】児童発達支援センターGIFT

## 【対象サービス】児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援

## ガイドラインに基づく事業所評価の集計結果表

チェック項目		評価点数(高→低)					改善目標・工夫している点など
		5点	4点	3点	2点	1点	
1	療育内容の改善に職員全体が参画できているか	12	6	0	0	0	・常に子どもの気持ちに寄り添う。 ・常に反省点を踏まえ次の支援に繋げている。また、スキルアップとして勉強会など参加している。 ・常に反省点を踏まえ次の支援に繋げている。また、スキルアップとして勉強会など参加している。 ・療育節のフレームワークを朝礼に用いるなどの具体的な行動が起こせるようにシステムを構築している。 ・研修を受ける参加率は高く、新店な取り組みを行っている。 ・ 認見を出し合う場として、毎週クラス会議があるのは良いと思う。 ・ 小さな事でも報告・連絡・相談をしっかりするように心掛けている。 ・ クラス会協の時間を起け、年間計画に立てている内容を更に詳細をつめて組み立てています。 ・ クラス会協の時間を起け、年間計画に立てている内容を更に詳細をつめて組み立てています。 ・ できるだけ調員間で話し合いを行い、集団療育の中でも個々に支援内容を細かく定めるように工夫している。 ・ 全体のグループLINEだけではなく、各クラスのグループもあり、よりお子さんの情報が密に共有できる。 ・ 朝礼にて、フレームワークの発表が始まり、より意識してボイントに入ることができている。 ・ 療育終了後に、クラスの調員間で活動内容や支援内容の良かったところと改善点を出し合って次の日につなける努力をしている。
2	保護者様の意向等を把握し子どもの状況や課題について保護者様と共通理解を持ちながら、支援内容の改善に努めているか	10	8	0	0	Ο	・情報交換に努める。 ・気になる点などは、保護者様とLINEを含め、細かくやり取りし把握につとめている。 ・日々の情報を直ぐに共有し、対応を行っています。 ・保護者との連絡ツールにLINEがあることで、担当者会議、モニタリング、訪問でのやりとり以外にも、気軽 にやりとりしやすいと感じる。 ・保護者と可能な限り鍼を合わせるようにしている。 ・実護者と可能な限り鍼を合わせるようにしている。 ・実護者と可能な限り鍼を合わせるようにしている。 ・実護者と可能な限り鍼を合わせるようにしている。 ・実情者であることでいる。 ・アークスにて、保護者様からの聞き取り情報は全体共有しています。 ・保護者のニーズに必ず目を通し、成長した部分はこまめに報告するようにしている。 ・保護者の二人に必ず日を通り、課題の共通認調を行っている。 ・ 振青者の子どもの伸ばしたい点ばかりではなく、個別支援計画書を定期的に見て保護者のニーズを確認している。
3	子ども及び保護者のニーズや課題をアセスメントシート等から分析したり、(保育所等訪問支援を利用している場合は訪問先のニーズや課題も)把握した上で個別支援計画を作成し、定期的にモニタリングをしながら計画見直しが行われているか	13	3	2	0	0	色々な立場の職員間で情報共有が出来ている。     ・情報共有をラインにて行い対応している。     ・傷別支援計画書をより具体的に記載しようと考えている。     ・クラス職員を中心に、レっかり情報収集する事を心掛けている。     ・保護者送迎の際や会議等での聞き取り、課題の共通認識を行っている。
4	支援提供の前後には職員間でミーティングをし、その日行われる支援内容・役割分担の確認や支援の振り返り等を行っているか	12	5	1	0	0	・朝礼やクラス事に事前準備、振り返りを行っています。 ・全体屋礼で報告しあうだけでなく、旅育前後にはクラス内でも積極的に話題にしたり反省を踏まえて次はどうするかなと縮かく情報共有する空気感がある。 ・朝和・屋礼を実施し、ワークス内でも視覚化して残すようにしています。 ・屋礼にて確認をしたり、infoにて役割分担を記載している。
5	日々の支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	12	6	0	0	0	・屋礼で支援について問題点など報告を行い次の対応に繋げている。 ・前回の児童の様子を把握して支援に匿むようにする。ちょっと頑張ればできることを目標にしてアプローチすることを日々大事にしている。 ・先生方により伝わりやすいように資料の提供や情報の提供を心がけている。 ・チャットGPTやボイスメモなどのアプリを活用しています。会議録については、会議が重なると記録の共有までに明問を受してしまうため、先に屋礼や朝礼で口頭で共有しています。改善目標は会議録など1週間以内に共有する事です。 ・職員間での会話を大切にしている。 ・ ノートにお子さんの活動の様子を記録し、次の支援に活かしている。
6	学校や園、その他関連機関との情報共有(就学支援 等を含む)や連絡調整を適宜行っているか ※学校・園への送迎時や保育所等訪問支援での対応 も含む	11	7	0	0	0	・送迎のときには国であれば給食準備で忙しい時間帯であることに配慮して、伝える内容も吟味する。(先方が保育中であることに配慮し、長々と話さないなど、逆に聞かれたらことは丁寧に答えるなど、相手の状況に応して対所することを心がける) ・園や学校、関係機関を含めた会議、また、就学への引き継ぎとして、情報共有が密にできるよう、情報提供書として書面にまとめるようにしている。 ・可能な園や学校にはLINEをご登録いただき、視覚化して残るようにしています。レスポンスは早く行うよう注意機起しています。 ・送迎の時間と給食の時間が同じなので、出来るだけ簡潔に重要事項が伝えられるように気をつけている。 ・活動の様子を保育園に申し送りし、課題点や強みを共有する。
7	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様 に対する助言等を行っているか	10	7	1	0	0	・電話での対応も必要性に応じて行っている。 ・保護者様への具体的な助言は、内容に応じて専門職からのお話をしていただくよう調整しています。話した 内容は全体にも共有するようにしています。 ・会議であがった課題等に対して、職員間で共有し課題解決に向けて提案をしている。
8	保護者様からの苦情について、対応の体制を整備すると共に保護者様に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	6	1	0	0	・イレギュラーなケースについては、上司に相談の元進めるようにしています。 ・苦情があがった際には、情報を共有し対応策を考え、保護者様へお伝えするようにしている。
9	ヒヤリハットや事故報告書を作成・共有し、事業所 内での再発予防に心がけているか	17	1	0	0	0	・毎朝朝礼で有無を確認するとともに、あった場合はグループ内の他店舗であったことも事業所内で共有するようにしている。 ・朝礼や屋礼での共有以外に、ワークス内でも共有し、ポイントに注意点を最後注意喚起しています。 ・毎朝、インシデントアクシデントを確認すること、グループLINEでの共有事項を確認し、再発防止を心がけている。
10	職員の資質向上のための法人内での研修会が定期的 に行われているか	16	2	0	0	0	
11	災害発生時に備えた訓練や身体拘束・虐待防止の研 修等を定期的に行っているか	15	3	0	0	0	
	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	